

内閣承認人事(外務省)

内閣人第二二〇号

起案

令和六年二月二日

決定	令和六年三月三日
上奏	令和六年三月三日
裁可	令和六年三月三日

施行	令和六年三月三日
公布	令和六年三月三日

内閣総理大臣

五

内閣官房長官

若

内閣官房副長官

橘

青木

内閣総務官



村上 国務大臣

村

福岡 国務大臣

北

中谷 国務大臣

田

坂井 国務大臣

近

鈴木 国務大臣

久

江藤 国務大臣

北

赤澤 国務大臣

田

平 国務大臣

本

岩屋 国務大臣

達

武藤 国務大臣

北

伊藤 国務大臣

林

林 国務大臣

若

加藤 国務大臣

達

中野 国務大臣

北

伊東 国務大臣

三

原 国務大臣

若

あべ 国務大臣

後

浅尾 国務大臣

北

城内 国務大臣

城

内閣承認人事

各府省幹部職員の任免について、別紙のとおり承認することといたしたい。

内閣

(外務省)

セネガル国兼カーボベルデ国ガンビア国ギニアビサウ国駐節を命ずる  
(国際民間航空機関日本政府代表部在勤) 特命全権大使 赤 松 武

(12月3日付発令予定)

外人第11940号  
令和6年11月29日

内閣総理大臣 石 破 茂 殿

外務大臣 岩 屋 毅

内閣承認人事について

外務省人事につきましては、別紙のとおりとしたいので、内閣の承認を求めます。

外務省

(国際民間航空機関日本政府代表部在勤) 特命全権大使 赤 松 武

セネガル国兼カーボベルデ国ガンビア国ギニアビサウ国駐劄を命ずる

(12月3日付発令予定)

## 略 歴

氏 名 あか まつ たけし  
赤 松 武

性 別 男

生年月日 昭和38年7月31日生

学 歴 京都大学法学部卒業（昭和63年3月）

採用試験 昭和62年外務公務員採用I種試験

出身地 東京都

研修語学 フランス語

昭和63.	4.	外務省入省
平成16.	1	欧州連合日本政府代表部 一等書記官
17.	1	欧州連合日本政府代表部 参事官
19.	3	国際協力局政策課企画官
21.	1	大臣官房国際報道官
22.	8	中東アフリカ局アフリカ第一課長
24.	8	在スーダン日本国大使館 参事官
25.	7	在南スーダン日本国大使館 参事官
	10	特命全権大使 南スーダン国駐劄
27.	3	国際連合日本政府代表部 公使
30.	9	大臣官房参事官兼国際協力局（地球規模課題担当）、アジア大洋州局南部アジア部
令和 元.	10	在ストラスブール日本国総領事館 総領事
4.	10	大臣官房
	11	特命全権大使 国際民間航空機関日本政府代表部在勤